



MUSUBU

100

尼崎市市制100周年事業



国芳 大物の浦平家の亡霊 (尼崎市立文化財収蔵庫所蔵)

大学COC+シンポジウム

# 地域歴史遺産としての怪異伝承 ～『尼崎百物語』を起点に～

小池淳一 × 堤邦彦 × 大江篤

2016

**7/16** **土** 入場無料

尼崎商工会議所 701会議室

開場 13:00 開会 13:30

地域歴史遺産は、人口の流動化や高齢化、生活様式の急激な変化により、その継承が危機的である。これらの伝承には、暮らしのなかで語り伝えられたものであり、生活の原感覚や失われた土地の記憶が刻まれている。地域創生が叫ばれる現代こそ怪異伝承を掘り起こし、地域歴史遺産として再認識する必要がある。

本シンポジウムは、『尼崎百物語』を起点とし、怪異伝承や民俗文化の活用についての研究の最前線の研究者を招聘し、「地域歴史遺産としての怪異伝承」を探究する意義を考える。

主催 園田学園女子大学  
共催 ひょうご神戸プラットフォーム協議会

後援 尼崎市・尼崎市教育委員会・尼崎商工会議所

# 地域歴史遺産としての怪異伝承 ～『尼崎百物語』を起点に～

- 13:30 開会 開会挨拶 / 川島明子 (園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部学長)
- 13:35 村井良介 (神戸大学地域連携推進室)  
「COC+ 事業『地域創生に応える実践力養成ひょうご神戸プラットフォーム』〈歴史と文化〉領域の取り組みについて
- 14:00 大江篤 (園田学園女子大学人間教育学部) 「怪を語れば『ふるさと』に至る—怪異学と地域創生—」
- 14:30 休憩 (10分)
- 14:40 小池淳一 (国立歴史民俗博物館) 「伝説と地域社会—伝承は誰のものか?—」
- 15:10 堤邦彦 (京都精華大学人文学部) 「尼崎の耳無し芳—伝説～近世怪異小説を起点として～」
- 15:40 休憩 (10分)
- 16:00 ディスカッション (小池淳一、堤邦彦、大江篤)
- 16:50 閉会



**小池淳一** 博士(文学)  
国立歴史民俗博物館教授  
専門分野: 民俗学(民俗信仰、口承文芸、民俗学史)、信仰史  
『民俗学的想像力』(編著、せりか書房、2009年)  
『陰陽道の歴史民俗学的研究』(角川学芸出版、2011年)  
『季節のなかの神々』(春秋社、2015年)



**堤邦彦** 博士(文学)  
京都精華大学人文学部教授  
専門分野: 日本近世文学 / 説話伝承史  
『女人蛇体—偏愛の江戸怪談史』(角川書店、2006年)  
『江戸の高僧伝説』(三弥井書店、2008年)  
『現代語で読む江戸怪談傑作集』(祥伝社、2008年)



**村井良介** 博士(文学)  
神戸大学地域連携推進室特命准教授  
専門分野: 日本中世史  
『戦国大名論 暴力と法と権力』(講談社、2015年)  
「自治体史編纂事業の役割を考える」  
(神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター編  
『地域歴史遺産』の可能性』岩田書院、2013年)



**大江篤** 博士(歴史学)  
園田学園女子大学人間教育学部教授  
専門分野: 日本古代史、日本民俗学  
『日本古代の神と霊』(臨川書店、2007年)  
『怪異を媒介するもの』(編著、勉誠出版、2015年)  
『尼崎百物語』(編著、神戸新聞総合出版センター、2016年)

## お申し込み

下記よりお申し込みください。定員は120名です。  
<http://www.sonoda-u.ac.jp/chiiki/smail5/>



お問い合わせ: 園田学園女子大学地域連携推進機構  
〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1 TEL: 06-6429-9921



## アクセス

〒660-0881 尼崎市昭和通 3-96

■最寄駅 阪神電車・尼崎駅より徒歩3分

大阪方面からは…

阪神電車梅田駅より特急乗車で尼崎駅(次の駅)下車(約7分)

神戸方面からは…

阪神電車三宮駅より梅田行き特急乗車で尼崎駅下車(約20分)

JRの場合…

JR尼崎駅下車、市バス阪神尼崎行きに乗車、

「総合文化センター」下車徒歩1分

阪急電車の場合…

阪急塚口駅下車、阪急バス阪神尼崎行きに乗車、

「尼崎文化センター前」下車徒歩1分

ひょうご神戸プラットフォーム協議会に参加する事業協働機関

神戸大学、兵庫県立大学、神戸市看護大学、園田学園女子大学、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、兵庫県経営者協会、兵庫工業会、神戸新聞社、吉備国際大学

チャリティーイベント「ふるさと怪談トークライブ」実行員会を通じてNPO法人「こどもの村東北」への募金活動を行います。